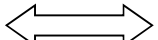


改革工程表 2 (年度別計画)

団体名：鹿島臨海鉄道株式会社

所管部局・課名：政策企画部交通政策課

取り組むべき項目	令和4年度	令和5年度	令和6年度
1 収支改善の取り組み (1) 旅客輸送量の増加	年間旅客輸送人員 2百万人 [172万人]	年間旅客輸送人員 2百万人	年間旅客輸送人員 2百万人
1) イベント列車運行、茨城デスティネーションキャンペーンへの参画などによる集客力アップ	臨時列車・貸切列車の運行、ロケ誘致、ツアーの実施 (月1回以上)		
2) エレベーター設置による利便性向上	[R5.3月 大洗駅にエレベーター設置] [R5.3月 新銚田駅にエレベーター設置]		
(2) 貨物輸送量の増加	年間貨物輸送量 28万トン [25.3万トン]	年間貨物輸送量 29万トン	年間貨物輸送量 30万トン
1) 新規貨物の獲得のための営業強化	JR貨物との共同営業 (年30回以上)、モーダルシフト説明会の開催 (年2回以上)		
2) 大型リフター導入などによる貨物取扱能力の増強	[JR貨物との共同営業 年94回] [モーダルシフト説明会の開催 年4回] [R4.11月大型リフター導入]		
2 取組状況の検証	各年度の経常黒字化 [△ 67,170千円]		
3 進行管理結果の公表	毎年度の進行管理結果を県議会に報告するとともに、県ホームページ等で公表 [R4.6月 県議会報告] [R4.6月 県ホームページ公表]		

※注  は改革期間及び推進事項を表示

[] は目標達成状況を表示